



いのち、輝く。

04

* News Letter *

結晶母

Terra Renaissance

困難に差し入る 生命のひかり



紛争によって性暴力の被害にあった女性たちへ、支援を届けるために

600万人という第二次世界大戦後最大の犠牲者を出した、コンゴにおける紛争。2002年の和平合意以降も、武装勢力による襲撃や食料の略奪などによって、住民たちは不安定な生活を余儀なくされています。特に、テラ・ルネッサンスが活動する東部地域では、紛争の影響で多くの女性や子どもたちが被害を受けてきました。「女性にとって世界最悪の場所」と呼ばれるコンゴでは、女性への性的暴力が想像を絶する悲惨な形で行われてきたのです。

身体的・精神的な傷を負い、経済的にも脆弱な状態にある、紛争被害を受けた女性たち。彼女たちが困窮状態を抜け出し、自立した生活を営めるよう、私たちは2007年より、コンゴで性的暴力を受けた女性や孤児、元子ども兵を対象に、自立支援を行ってきました。収入源となる洋裁の訓練を経て、技術を身につけた女性たちには、ミシンを供与するとともにグループで小さな洋裁店を開業してもらいます。私たちと出会った当初は、「私は、誰からも必要とされていない。」と、うつむいていた彼

女たちも、身に付けた技術で誰かの役に立ち、収入を得て、自立した生活を送れるようになることで、明るい笑顔を取り戻していきます。

2018年には、同国で性的暴力にあった女性たちへの治療を続けてきた産婦人科医、デニ・ムクウェゲ氏がノーベル平和賞を受賞し、また年末に行われた大統領選挙では、最大野党のチセケディ党首が選出されるなど、コンゴは今まさに世界から注目を集め始めています。

**日本の皆様からの
多大なご寄付によって、
新たな支援を開始**

この冬の募金キャンペーンでは、コンゴをはじめとするテラ・ルネッサンスが活動するアフリカ地域で紛争の被害を受けた方々への支援活動のために、皆さまから1000万円を超えるご支援を頂戴しました。その大切な資金を活用し、早速、コンゴのカナンガという地域で、国連機関（UNDP）と協力しながら、紛争で夫や子どもを亡くした女性たちへの自立支援を行っています。地元産パイナップルの加工技術訓練や石鹸作りを通して、彼女たちが自分の力で生活できるようにサポートしていきます。



新たに開始した、石鹸づくりによる自立支援の取り組み
真剣な表情で訓練にのぞんでいる



パイナップルが豊富に手に入る地域性を活かして、
100%ストレートジュースの生産・販売にも取り組む



野菜と、家畜と、暮らしとともに。

カンボジア・バットアンバン州カムリエン郡の障害者100世帯を対象にした生計向上支援で、2017年からサポートをしているベッチ・サルンさん。彼の家を訪ねました。

まず驚いたことは、家の前で栽培されている野菜です。訪問した日も、綺麗に育ったケールを収穫してきてくれました。葉物野菜などを栽培して、自分で食べるのはもちろん、近所の方が毎日買いに来てくれ、収穫も手伝ってくれるそうです。その収入は、一日平均3ドル。日雇い労働で収入が一日5〜6ドルであることを考えると、支出を減らしたうえで収入を3ドル得られるのは、悪くありません。

彼は、私たちが実施する家畜銀行から数種類の家畜を借り、飼育をしています。家畜を繁殖させ、借りていた分を返却すると、その後は、自分の家畜として

販売し、収入を得ていくことができます。飼っているヤギが葉を食べた後の枝をフェンスとして利用していました。既製品を買うのではなく、自分の家にあるものを利用した素晴らしい知恵だと感じました。他にも、収穫した葉物野菜を漬け込んだ漬物を見せてくれました。傷みやすい葉物野菜を漬物にすることで長期保存ができます。これもまた彼らが元々持っていた知恵や技術であり、それらを発揮できるようにサポートを続けていきたいと思っています。



自信や幸福の滲むような笑顔と一緒に、立派に育ったケールを見せてくれたサルンさん

優しさと穏やかさを象徴的に表現した商品。

大槌復興刺し子プロジェクトで販売している「みやびふきんキット」が、アジアの優れたパッケージデザインに贈られる「Oo awards Asia (トップアワードアジア)」を、受賞しました。

本賞は、世界で活躍するクリエイターが、アジア市場で販売されている商品を月ごとのテーマに沿って、機能性、材質、形状など5つの要素から審査をします。この度、2019年1月のテーマである「SOFT(ソフト)」に沿って集められた製品の中から、優れたデザインとして

「みやびふきんキット」が選ばれました。「草木染めの糸と同様に、淡く優しいトーンの色彩と穏やかな造形の箱が、このプロジェクトを象徴的に表現していることを感じました。」(受賞理由より抜粋)

「みやびふきんキット」は、2017年に商品化を行い、販売を開始しました。生成の生地、柔らかな色合いが特徴の草木染め糸で刺す、刺し子キットです。パッケージは、作業途中のふきんを大事にしまったり、お針箱や、そのまま大切な方への贈り物として使用できるようなデザインになっています。

針に糸をおし縫い進めているとき、日々使っているとき、いつも穏やかに優しい気持ちになりますように。そんな願いを込めた、ふきんキットです。ぜひ、大槌復興刺し子プロジェクトのホームページより、お買い求めください。



商品名：みやびふきんキット～変わり花十字～
価格：3,800円(内税)全3色

大槌刺し子

検索

<https://sashiko.jp/>

関わり続けることで、大切なことを忘れない。

月に一度、東京で開催しているテラ・ルネッサンスの活動説明会「テラ・スタイル東京」。創設者である鬼丸が、団体設立の経緯や、これまでの活動内容についてお伝えする講演イベントです。2012年以降、これまでに全69回を開催し、1000人以上の方々にご参加いただきました。さらに特徴的なことは、このイベントがボランティアの皆さんによって運営されているという点です。今回は、そんなボランティアとして長年ご協力くださった甲野文彦さんをご紹介します。

普段は、企業の取締役として働いていらっしゃる甲野さんは、テラ・ルネッサンスとの出会いは、今から9年前、当時の伊那経営フォーラムに参加していた鬼丸と出会ったことがきっかけでした。鬼丸から活動の話聞き、もっと知りたいという気持ちになったことから、その後、テラ・スタイル東京にご参加いた

だくことになりました。イベントに何度も参加するなかで、「自分にも、何かできることはないだろうか？」と考えたことから、資金（ファンクラブ会員、時間（イベントの手伝い）、広報（知り合いへの告知）という、3つの方法でご支援くださっています。さらに甲野さんはボランティアの意義をこのようにお話しくださいました。

「講演を聞くことで、私たちの生活と、アフリカや世界の紛争が、無関係でないことを知りました。ボランティアとして毎月参加することで、そのことを忘れずにいることができます。足を踏むという行動を実践しながら、毎月の自分を振り返る機会にもなっていますね。これが、ボランティアとしての面白さの一つだと思います。まずは、ぜひイベントへご参加いただき、そしてボランティアとしても、一緒に活動してもらえ人が増えると思うのでね。」

イベント、ボランティアの参加者を募集中！
詳しくは、ホームページをご覧ください



テラスタイル東京

検索

パソコン・スマホから、ホームページをご覧ください！



会社や家庭だけではない。自己成長ができる、もう一つの「学びの場」。

私にとって、テラ・スタイル東京は「学びの場」です。参加者としてなら講演を聞く学びがあるし、ボランティアとしてならイベント運営の学びがある。例えば、会社という場所でも働くことでの学びがありますし、家庭という場所でも家族とのパートナーシップへの学びがありますよね。関わる人や、場所が異なるだけで、自己成長ができるもう一つの「学びの場」なんだと感じています。



甲野 文彦 さん

株式会社ヒューマンキャピタル研究所
取締役

テラルネなひとびと

スタッフ編

吉田 真衣 Mai Yoshida

大槌復興刺し子プロジェクトマネージャー



はじめまして。大槌復興刺し子プロジェクト担当の吉田真衣です。大学院生の頃からインターンとしてテラルネに関わり始めてから、気づけば10年以上経ちました。これまで、海外事業の支援、資金調達、会計などを担当し、大槌復興刺し子プロジェクトの担当になって、今年で5年目です。

普段は、「大槌にいるんですか」とよく聞かれますが、実はほとんど大槌にはいません。大槌で作った刺し子商品の販売に全国を飛び回る日々。完全に今話題のノマドワーカーです。ありがたいことに、大槌での業務は地元のパディーズ(パート職員)の活躍で、私がいなくても大



丈夫。逆に1週間もいると、うるさくてブーイングが出てしまいます(笑)プロジェクトが始まってもうすぐ8年。最近は手芸ブームもあり、刺し子の認知度の高まりを感じます。「大槌刺し子」は、刺し子ブランドとしてはまだまだ駆け出しですが、これからも刺し子さんと一緒に、地域を盛り上げる存在になれるように取り組んでいきたいと思っています。

ファンクラブ編

加島 薫里さん

ファイナンシャルプランナー



鬼丸さんの講演に参加したことをきっかけに、子ども兵の問題を知りました。さらに、アフリカで支援に取り組むトシャ・マギーさんの話を聞く機会にも恵まれ、彼女の人生と、その素敵な笑顔の裏にある強さやたくましさ心揺さぶられたことから、ファンクラブ会員として支援をすることに。小学生の息子には、折に触れて子ども兵や地雷の問題について話しています。支援を通して、親子で世界に対する視野を広げていきたいです。

ファンクラブ会員、募集中！

1口1,000円(毎月)から、活動を応援できる「ファンクラブ会員」。情報満載の活動レポートや、海外からのポストカードなどをお届けしています。お申し込みはホームページ、またはお電話でも受付中。すでにファンクラブ会員の場合は金額変更も可能です。お気軽にお問い合わせください。

テラルネッサンス ファンクラブ

検索

電話 075-741-8786 (月・土10時-18時)





世界の扉絵.04

喜びや悲しみ、それらすべての感情は心から発せられている。心から発せられた感情は、瞳を通じ、表情として現れる。どんなに絶望した女性にも輝ける心があるということを、彼女たちは気づかせてくれた。傷や困難があっても、人は輝くことができる。



理事長
海外事業部長
小川真吾

terra_ngo

ウガンダのスタディツアーに参加しませんか？

この夏、アフリカ・ウガンダへのスタディーツアーが開催されます。当ツアーでは、テラ・ルネッサンスの元子ども兵社会復帰支援センターにて、元子ども兵との交流、親睦を深めていきます。笑いあり、涙あり、ダンスあり。さらには、国立公園にも訪れ、ライオンや象を間近で見ることのできるサファリ観光もありのよくばりツアーです。

ツアーの詳細、お申込みは、テラ・ルネッサンスのホームページをご覧ください。皆さまのご参加、お待ちしております！



テラルネ ウガンダ ツアー

検索

[申込締切] 2019年6月29日 (※先着順)



News Letter.04 結晶母

2019年3月16日発行

発行◎ 認定NPO法人テラ・ルネッサンス

発行責任◎ 小川 真吾

企画編集◎ 小田 起世和

表紙写真◎ 小川 真吾

本書の一部または全てを複写・転載引用する際には、予めテラ・ルネッサンス事務局までご連絡ください。

© 2019 Terra Renaissance

- 日常シリーズ・ブルンジ事務所の場合 -



世界で2番目に深い湖があるブルンジ
ムケケという魚が人気で、その味はサンマに似て美味しいです！